



2016年12月期 第2四半期 連結決算概要

本日開催の取締役会におきまして、当社の2016年12月期第2四半期（2016年1月1日から2016年6月30日まで）の連結決算を承認いたしましたので、ご報告いたします。

連結決算業績ハイライト

【第2四半期】（6月30日に終了した3ヶ月間）

	2015年12月期 第2四半期	2016年12月期 第2四半期	増減率
売上高	974,406	860,246	△ 11.7%
営業利益	104,712	68,596	△ 34.5%
税引前四半期純利益	103,235	80,992	△ 21.5%
当社株主に帰属する 四半期純利益	68,195	53,448	△ 21.6%
1株当たり当社株主に帰属する 四半期純利益：	円	円	%
基本的	62.45	48.94	△ 21.6%
希薄化後	62.44	48.94	△ 21.6%

【第2四半期累計】（6月30日に終了した6ヶ月間）

	2015年12月期 第2四半期累計	2016年12月期 第2四半期累計	増減率	2016年12月期 年間予想	対前期 増減率
売上高	1,831,851	1,657,476	△ 9.5%	3,520,000	△ 7.4%
営業利益	170,909	108,683	△ 36.4%	265,000	△ 25.4%
税引前四半期純利益	164,516	126,753	△ 23.0%	280,000	△ 19.4%
当社株主に帰属する 四半期純利益	102,125	81,439	△ 20.3%	180,000	△ 18.3%
1株当たり当社株主に帰属する 四半期純利益：	円	円	%	円	%
基本的	93.52	74.57	△ 20.3%	164.82	△ 18.3%
希薄化後	93.52	74.57	△ 20.3%	—	—

	2015年12月期 (2015年12月31日現在)	2016年12月期 (2016年6月30日現在)	増減率
総資産	4,427,773	4,614,823	+ 4.2%
株主資本	2,966,415	2,703,453	△ 8.9%

(注) 当社の連結財務諸表は米国会計基準に基づき作成しております。



平成28年12月期 第2四半期決算短信〔米国基準〕(連結)

平成28年7月26日

上場会社名 キヤノン株式会社

上場取引所 東名札福

コード番号 7751 URL <http://www.canon.co.jp/ir/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長 CEO

(氏名) 御手洗 富士夫

問合せ先責任者 (役職名) 連結経理部長

(氏名) 清水 栄次

TEL 03-3758-2111

四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日

配当支払開始予定日

平成28年8月26日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満四捨五入)

1. 平成28年12月期第2四半期の連結業績(平成28年1月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前四半期純利益		当社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第2四半期	1,657,476	△9.5	108,683	△36.4	126,753	△23.0	81,439	△20.3
27年12月期第2四半期	1,831,851	2.0	170,909	△11.5	164,516	△16.1	102,125	△20.5

(注)四半期包括利益 28年12月期第2四半期 △186,071百万円 (—%) 27年12月期第2四半期 127,004百万円 (33.7%)

	1株当たり 当社株主に帰属する 四半期純利益	希薄化後 1株当たり当社株主に帰属する 四半期純利益
	円銭	円銭
28年12月期第2四半期	74.57	74.57
27年12月期第2四半期	93.52	93.52

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計(純資産)	株主資本	株主資本比率
	百万円	百万円	百万円	%
28年12月期第2四半期	4,614,823	2,909,042	2,703,453	58.6
27年12月期	4,427,773	3,184,463	2,966,415	67.0

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
27年12月期	—	75.00	—	75.00	150.00
28年12月期	—	75.00	—	—	—
28年12月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

平成28年12月期の1株当たり期末配当金については未定です。

3. 平成28年12月期の連結業績予想(平成28年1月1日～平成28年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前当期純利益		当社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭	
通期	3,520,000	△7.4	265,000	△25.4	280,000	△19.4	180,000	△18.3	164.82	

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 —社 (社名) 、 除外 —社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 有

(注) 詳細は、12ページ「2. 四半期連結財務諸表(8) 四半期連結財務諸表作成の基本となる重要な事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年12月期2Q	1,333,763,464 株	27年12月期	1,333,763,464 株
-----------	-----------------	---------	-----------------

② 期末自己株式数

28年12月期2Q	241,692,769 株	27年12月期	241,690,840 株
-----------	---------------	---------	---------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年12月期2Q	1,092,071,582 株	27年12月期2Q	1,091,969,763 株
-----------	-----------------	-----------	-----------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。業績予想の前提となる仮定等については、4ページ「1. 経営成績及び財政状態(4) 通期の見通し」をご覧ください。

目次

1. 経営成績及び財政状態	2
(1) 当四半期の概況	2
(2) 事業の種類別セグメントの状況	3
(3) キャッシュ・フローの状況	3
(4) 通期の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期の配当	4
2. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
【第2四半期連結会計期間】	6
【第2四半期連結累計期間】	6
四半期連結包括利益計算書	7
【第2四半期連結会計期間】	7
【第2四半期連結累計期間】	7
(3) 四半期連結売上高明細表	8
【第2四半期連結会計期間】	8
【第2四半期連結累計期間】	8
(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 継続企業の前提に関する注記	10
(6) セグメント情報	10
【第2四半期連結会計期間】	10
【第2四半期連結累計期間】	11
(7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	12
(8) 四半期連結財務諸表作成の基本となる重要な事項	12
① 連結範囲及び持分法の適用に関する事項	12
② 主要な会計方針	12
(9) 米国会計基準以外の財務指標(Non-GAAP 財務指標)に関する注記	13

決算補足資料（連結）

1. 経営成績及び財政状態

(1) 当四半期の概況

2016年第2四半期の世界経済を見ますと、米国の経済は、個人消費の増加や雇用環境の改善が続き、順調な回復を続けました。欧州の経済も、ドイツを中心に緩やかに回復しました。一方、中国の経済は減速が続き、その他ロシアや東南アジアなどの新興国についても、現地通貨安などにより厳しい経済状況が続きました。わが国の経済は、企業の設備投資に持ち直しの動きが見られ、雇用情勢も改善が続きました。世界経済全体では、総じて緩やかな回復基調が続きました。

このような状況の中、当社関連市場においては、オフィス向け複合機の需要は、ほぼ前年並みに推移しましたが、レーザープリンターの需要は、新興国を中心に市場が縮小しました。レンズ交換式デジタルカメラの需要は、先進国市場では緩やかな回復基調にありますが、コンパクトデジタルカメラについては、スマートフォンの普及に伴い、全地域で市場が縮小しました。インクジェットプリンターの需要についても、全地域で縮小傾向が続きました。一方、産業機器の市場では、パネルメーカーの積極的な設備投資を背景に、FPD露光装置や有機ELディスプレイ製造装置への投資が拡大しました。

当四半期の平均為替レートにつきましては、米ドルは前年同期比で約13円円高の108.08円、ユーロが前年同期比で約13円円高の121.94円となり、売上高に対しては758億円の減収要因、営業利益に対しては302億円の減益要因となりました。当四半期累計では、米ドルは約9円円高の111.28円、ユーロが約10円円高の124.33円となり、売上高に対しては1,068億円の減収要因、営業利益に対しては435億円の減益要因となりました。

当四半期は、オフィス向け複合機はカラー機を中心に堅調に推移したものの、レーザープリンターは市場縮小の影響を受け販売台数が減少しました。レンズ交換式デジタルカメラは、米国や西欧で堅調に推移し、販売台数はほぼ前年同期並みとなりました。コンパクトデジタルカメラは、全地域で販売台数が前年同期を下回りました。インクジェットプリンターは、市場が縮小する中で、新興国向けの大容量インクモデルの拡販などにより、ほぼ前年並みの販売台数を達成しました。また、産業機器では、FPD露光装置や有機ELディスプレイ製造装置の売上が伸長しました。これらの結果、当四半期の売上高は、円高による減収影響もあり、前年同期比11.7%減の8,602億円となり、当四半期累計では、9.5%減の1兆6,575億円となりました。売上総利益率は、円高の影響などにより1.4ポイント悪化し、50.3%になりました。営業費用は、グループをあげて抑制に取り組んだ結果、前年同期比8.8%減少しましたが、営業利益は、前年同期比34.5%減の686億円となりました。営業外収益及び費用が為替差損益等により前年同期比で139億円改善したため、税引前四半期純利益は前年同期比21.5%減の810億円、当社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比21.6%減の534億円となりました。当四半期累計では、営業利益は前年同期比36.4%減の1,087億円、税引前四半期純利益は23.0%減の1,268億円、当社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比20.3%減の814億円となりました。

基本的1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期に比べ13円51銭減少し48円94銭、当四半期累計では18円95銭減少し74円57銭となりました。

(2) 事業の種類別セグメントの状況

当四半期の業績をビジネスユニット別に概観しますと、オフィスビジネスユニットでは、オフィス向け複合機は、昨年発売した A3 カラー機 imageRUNNER ADVANCE C3300 シリーズやプロダクション市場向けカラー機の imagePRESS C10000VP シリーズが好調に推移し、複写機全体の販売台数は前年同期を上回りました。業務用高速・連帳プリンター及びワイドフォーマットプリンターについては、オセ社が製造する高速カットシート・インクジェットプリンターの VarioPrint i300 が順調に注文を獲得しました。一方、レーザープリンターは、新興国の景気低迷の影響を受け、第1四半期に続き大幅な減収となりましたが、収益性を確保するために、低価格機の販売は徒に数を追わず、高付加価値製品の拡販を先進国を中心に推し進めました。これらの結果、当ユニットの売上高は、円高による減収影響もあり、前年同期比 15.0%減の 4,564 億円となりました。営業利益は、前年同期比 40.0%減の 476 億円となりました。当四半期累計の売上高は、14.6%減の 9,107 億円、営業利益は 38.9%減の 923 億円となりました。

イメージングシステムビジネスユニットでは、レンズ交換式デジタルカメラは、今年発売したプロ向けの新製品の EOS-1D X Mark II やハイアマチュア向け新製品の EOS 80D が好評に推移したことや、昨年発売したミラーレス機 EOS M3/M10 がわが国やアジア市場で順調に数量を伸ばしたことなどにより、販売台数はほぼ前年同期並みとなりました。コンパクトデジタルカメラについては、市場縮小に伴い全体の販売台数は減少しましたが、高画質を追求した PowerShot G シリーズなどの高付加価値製品の販売が堅調に推移しました。インクジェットプリンターは、昨年発売した新興国向けの大容量インクモデルや A2 プロフェッショナルフォトプリンターの新製品 imagePROGRAF PRO-1000 が好調で、インクジェットプリンター全体の販売台数は、ほぼ前年同期並みとなりました。これらの結果、当ユニットの売上高は、円高による減収影響もあり、前年同期比 13.5%減の 2,875 億円となり、営業利益は前年同期比 14.4%減の 432 億円となりました。当四半期累計の売上高は、12.2%減の 5,224 億円、営業利益は 21.1%減の 628 億円となりました。

産業機器その他ビジネスユニットでは、半導体露光装置は、当四半期の販売台数は前年同期比で減少しましたが、受注は引き続き堅調に推移しました。FPD 露光装置は、大型パネル用の露光装置の販売が伸長し、販売台数は前年同期を上回りました。キヤノントッキが販売する有機 EL ディスプレイ製造装置も、パネルメーカーの活発な設備投資を背景に売上を伸ばしました。また、ネットワークカメラについても、昨年第2四半期より新規連結したアクシス社の売上が順調に推移しました。これらの結果、当ユニットの売上高は、前年同期比 5.8%増の 1,380 億円となり、営業利益は前年同期から 36 億円改善し、5 億円の黒字となりました。当四半期累計の売上高は、22.1%増の 2,681 億円、営業利益は 108 億円改善したものの、新規事業や次世代技術への開発費などの先行投資を行ったため、1 億円の赤字となりました。

(3) キャッシュ・フローの状況

当四半期累計の営業キャッシュ・フローは、売上債権などの運転資金の改善により、前年同期比で 165 億円増加し、2,412 億円の収入となりました。投資キャッシュ・フローは、東芝メディカルシステムズ株式会社（以下、「TMSC」という。）の全普通株式を取得する権利の対価への支払いなどにより、前年同期より 4,701 億円増加し 7,761 億円の支出となりました。この結果、フリーキャッシュ・フローは、前年同期比で 4,536 億円減少し、5,349 億円の赤字となりました。

一方、財務キャッシュ・フローは、TMSC に関わる資金の調達のため暫定的に銀行借入を行ったことなどにより、5,199 億円の収入となりました。

これらの結果、当四半期末の現金及び現金同等物は、為替変動の悪化分を合わせて、前期末から 644 億円減少して 5,692 億円となりました。

(4) 通期の見通し

第3四半期以降の世界経済は、引き続き米国が世界の経済回復の牽引役となると見込んでおり、わが国経済も、雇用情勢の改善を背景に、回復が続くものと見込んでおります。一方、中国では、設備投資の減少などにより緩やかな景気減速が続き、東南アジアやブラジル・ロシアなどの新興国の経済も、一部には内需を中心に持ち直しの動きが見られるものの、本格的な景気回復には暫く時間がかかる見通しです。また、欧州経済は、英国での国民投票でEU離脱派が勝利するなど、景気減速の懸念が高まっており、世界経済全体の回復度合いに不透明感が増しています。

当社関連市場においては、オフィス向け複合機の需要は、カラー機を中心に堅調に推移することが見込まれますが、レーザープリンターの需要については、暫くの間は低い水準に留まるものと見込んでおります。レンズ交換式デジタルカメラの需要は、先進国市場を中心に緩やかに回復するものの、コンパクトデジタルカメラの需要は、低価格モデルを中心に引き続き全地域で市場の縮小が続く見通しです。インクジェットプリンターの需要も、引き続き縮小傾向が続くものと見込んでおります。一方、産業機器では、半導体露光装置・FPD露光装置・有機ELディスプレイ製造装置ともにIoTの普及に伴う通信関連デバイスや有機ELパネルの需要増が牽引し、顧客の投資も堅調に推移する見通しです。また、ネットワークカメラについても、世界的な安心・安全へのニーズを背景に、市場の拡大が期待されています。

業績見通しの前提となる第3四半期以降の為替レートにつきましては、米ドル105円、ユーロ115円とし、通期の前期比でそれぞれ約13円の円高、約15円の円高を想定しております。

通期の連結業績見通しは、新興国の景気減速の長期化や為替レートの見直しに伴う売上利益の悪化影響などを加味し、売上高3兆5,200億円(前期比7.4%減)、営業利益2,650億円(前期比25.4%減)、税引前当期純利益2,800億円(前期比19.4%減)及び当社株主に帰属する当期純利益1,800億円(前期比18.3%減)としております。

なお、TMSCの新規連結影響については、依然、海外の一部の国や地域での競争法規制当局のクリアランス手続きが進行中であるため、当連結業績見通しには含まれておりません。

【連結業績予想】

通期(2016年1月1日～2016年12月31日)

(単位 百万円)

	前回発表予想 (A)	今回修正予想 (B)	増減額 (B - A)	前期実績 (C)	増減率 (%) (B - C)/C
売上高	3,600,000	3,520,000	△80,000	3,800,271	△7.4%
営業利益	300,000	265,000	△35,000	355,210	△25.4%
税引前当期純利益	310,000	280,000	△30,000	347,438	△19.4%
当社株主に帰属する 当期純利益	200,000	180,000	△20,000	220,209	△18.3%

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期の配当

当社は、中期的な利益見通しに加え、将来の投資計画やキャッシュ・フローなどを総合的に勘案し、配当を中心に、安定的かつ積極的な利益還元に取り組むことを基本方針としております。

中間配当金につきましては安定的な株主還元の観点から、前期の年間配当金の1/2の75円とさせていただきます。なお、期末配当金につきましては、現時点で未定です。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位 百万円)

科 目		2015年12月期 (2015年12月31日現在)	2016年12月期 (2016年6月30日現在)	増 減
資 産 の 部	流動資産	(2,057,179)	(1,772,624)	(△284,555)
	現金及び現金同等物	633,613	569,180	△64,433
	短期投資	20,651	22,387	1,736
	売上債権	588,001	468,200	△119,801
	たな卸資産	501,895	479,262	△22,633
	前払費用及びその他の流動資産	313,019	233,595	△79,424
	固定資産	(2,370,594)	(2,842,199)	(471,605)
	長期債権	29,476	27,419	△2,057
	投資	67,862	719,675	651,813
	有形固定資産	1,219,652	1,158,529	△61,123
	無形固定資産	241,208	208,270	△32,938
	のれん	478,943	420,648	△58,295
	その他の資産	333,453	307,658	△25,795
	資産合計	4,427,773	4,614,823	187,050
	負 債 及 び 純 資 産 の 部	流動負債	(815,329)	(1,361,410)
短期借入金及び1年以内に 返済する長期債務		688	610,566	609,878
買入債務		278,255	285,259	7,004
未払法人税等		47,431	33,423	△14,008
未払費用		317,653	264,751	△52,902
その他の流動負債		171,302	167,411	△3,891
固定負債		(427,981)	(344,371)	(△83,610)
長期債務		881	710	△171
未払退職及び年金費用		296,262	266,165	△30,097
その他の固定負債		130,838	77,496	△53,342
負債合計		(1,243,310)	(1,705,781)	(462,471)
株主資本		(2,966,415)	(2,703,453)	(△262,962)
資本金		174,762	174,762	-
資本剰余金		401,358	401,385	27
利益剰余金合計		(3,430,447)	(3,429,981)	(△466)
利益準備金		65,289	66,021	732
その他の利益剰余金		3,365,158	3,363,960	△1,198
その他の包括利益(損失)累計額	△29,742	△292,259	△262,517	
自己株式	△1,010,410	△1,010,416	△6	
非支配持分	218,048	205,589	△12,459	
純資産合計	(3,184,463)	(2,909,042)	(△275,421)	
負債及び純資産合計	4,427,773	4,614,823	187,050	

	2015年12月31日	2016年6月30日
(注) 1. 貸倒引当金	12,077	10,118
2. 減価償却累計額	2,570,806	2,481,635
3. その他の包括利益(損失)累計額内訳		
為替換算調整額	87,038	△173,786
未実現有価証券評価損益	14,055	8,025
金融派生商品損益	182	2,571
年金債務調整額	△131,017	△129,069

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

【第2四半期連結会計期間】 (6月30日に終了した3ヶ月間)

(単位 百万円)

科 目	2015年12月期 (2015年4月1日～ 2015年6月30日)		2016年12月期 (2016年4月1日～ 2016年6月30日)		増 減
	金 額	(%)	金 額	(%)	金 額
売上高	974,406	100.0	860,246	100.0	△114,160
売上原価	470,613	48.3	427,878	49.7	△42,735
売上総利益	503,793	51.7	432,368	50.3	△71,425
営業費用					
販売費及び一般管理費	315,388	32.4	287,208	33.4	△28,180
研究開発費	83,693	8.6	76,564	8.9	△7,129
合計	399,081	41.0	363,772	42.3	△35,309
営業利益	104,712	10.7	68,596	8.0	△36,116
営業外収益及び費用					
受取利息及び配当金	1,686		1,425		△261
支払利息	△260		△341		△81
その他－純額	△2,903		11,312		14,215
合計	△1,477	△0.1	12,396	1.4	13,873
税引前四半期純利益	103,235	10.6	80,992	9.4	△22,243
法人税等	32,355	3.3	24,912	2.9	△7,443
非支配持分控除前 四半期純利益	70,880	7.3	56,080	6.5	△14,800
非支配持分帰属損益	2,685	0.3	2,632	0.3	△53
当社株主に帰属する 四半期純利益	68,195	7.0	53,448	6.2	△14,747

【第2四半期連結累計期間】 (6月30日に終了した6ヶ月間)

(単位 百万円)

科 目	2015年12月期 (2015年1月1日～ 2015年6月30日)		2016年12月期 (2016年1月1日～ 2016年6月30日)		増 減
	金 額	(%)	金 額	(%)	金 額
売上高	1,831,851	100.0	1,657,476	100.0	△174,375
売上原価	889,494	48.6	820,362	49.5	△69,132
売上総利益	942,357	51.4	837,114	50.5	△105,243
営業費用					
販売費及び一般管理費	608,516	33.2	572,997	34.5	△35,519
研究開発費	162,932	8.9	155,434	9.4	△7,498
合計	771,448	42.1	728,431	43.9	△43,017
営業利益	170,909	9.3	108,683	6.6	△62,226
営業外収益及び費用					
受取利息及び配当金	3,273		2,532		△741
支払利息	△361		△521		△160
その他－純額	△9,305		16,059		25,364
合計	△6,393	△0.3	18,070	1.0	24,463
税引前四半期純利益	164,516	9.0	126,753	7.6	△37,763
法人税等	58,784	3.2	41,457	2.5	△17,327
非支配持分控除前 四半期純利益	105,732	5.8	85,296	5.1	△20,436
非支配持分帰属損益	3,607	0.2	3,857	0.2	250
当社株主に帰属する 四半期純利益	102,125	5.6	81,439	4.9	△20,686

(四半期連結包括利益計算書)

【第2四半期連結会計期間】 (6月30日に終了した3ヶ月間)

(単位 百万円)

科 目	2015年12月期 (2015年4月1日～ 2015年6月30日)	2016年12月期 (2016年4月1日～ 2016年6月30日)	増 減
	金 額	金 額	金 額
非支配持分控除前四半期純利益	70,880	56,080	△14,800
その他の包括利益(損失)			
- 税効果調整後			
為替換算調整額	70,246	△178,795	△249,041
未実現有価証券評価損益	4,115	△1,492	△5,607
金融派生商品損益	△1,988	860	2,848
年金債務調整額	△353	41	394
合計	72,020	△179,386	△251,406
四半期包括利益(損失)	142,900	△123,306	△266,206
非支配持分帰属 四半期包括利益(損失)	7,216	△3,923	△11,139
当社株主に帰属する 四半期包括利益(損失)	135,684	△119,383	△255,067

【第2四半期連結累計期間】 (6月30日に終了した6ヶ月間)

(単位 百万円)

科 目	2015年12月期 (2015年1月1日～ 2015年6月30日)	2016年12月期 (2016年1月1日～ 2016年6月30日)	増 減
	金 額	金 額	金 額
非支配持分控除前四半期純利益	105,732	85,296	△20,436
その他の包括利益(損失)			
- 税効果調整後			
為替換算調整額	16,118	△270,258	△286,376
未実現有価証券評価損益	4,587	△6,334	△10,921
金融派生商品損益	1,225	2,372	1,147
年金債務調整額	△658	2,853	3,511
合計	21,272	△271,367	△292,639
四半期包括利益(損失)	127,004	△186,071	△313,075
非支配持分帰属 四半期包括利益(損失)	7,956	△4,735	△12,691
当社株主に帰属する 四半期包括利益(損失)	119,048	△181,336	△300,384

(3) 四半期連結売上高明細表

【第2四半期連結会計期間】 (6月30日に終了した3ヶ月間)

(単位 百万円)

区 分	2015年12月期 (2015年4月1日～ 2015年6月30日)		2016年12月期 (2016年4月1日～ 2016年6月30日)		2016年12月期 2015年12月期 %
	金 額	構成比 %	金 額	構成比 %	
オ フ ィ ス	536,954	55.1	456,396	53.1	85.0
イメーシングシステム	332,534	34.1	287,543	33.4	86.5
産 業 機 器 そ の 他	130,367	13.4	137,971	16.0	105.8
消 去	△25,449	△2.6	△21,664	△2.5	—
合 計	974,406	100.0	860,246	100.0	88.3
国 内	175,537	18.0	168,535	19.6	96.0
海 外	798,869	82.0	691,711	80.4	86.6
米 州	292,824	30.1	247,072	28.7	84.4
欧 州	277,197	28.4	236,774	27.5	85.4
ア ジ ア ・ オ セ ア ニ ア	228,848	23.5	207,865	24.2	90.8

【第2四半期連結累計期間】 (6月30日に終了した6ヶ月間)

(単位 百万円)

区 分	2015年12月期 (2015年1月1日～ 2015年6月30日)		2016年12月期 (2016年1月1日～ 2016年6月30日)		2016年12月期 2015年12月期 %
	金 額	構成比 %	金 額	構成比 %	
オ フ ィ ス	1,066,085	58.2	910,748	54.9	85.4
イメーシングシステム	595,192	32.5	522,359	31.5	87.8
産 業 機 器 そ の 他	219,670	12.0	268,142	16.2	122.1
消 去	△49,096	△2.7	△43,773	△2.6	—
合 計	1,831,851	100.0	1,657,476	100.0	90.5
国 内	340,680	18.6	337,076	20.3	98.9
海 外	1,491,171	81.4	1,320,400	79.7	88.5
米 州	541,799	29.6	471,320	28.4	87.0
欧 州	523,156	28.6	456,659	27.6	87.3
ア ジ ア ・ オ セ ア ニ ア	426,216	23.2	392,421	23.7	92.1

(注) 1. 事業の種類別セグメントの主要製品は以下のとおりであります。

オフィスビジネスユニット：

オフィス向け複合機、レーザー複合機、レーザープリンター、デジタルプロダクションプリンティングシステム、
業務用高速・連帳プリンター、ワイドフォーマットプリンター、ドキュメントソリューション

イメージングシステムビジネスユニット：

レンズ交換式デジタルカメラ、コンパクトデジタルカメラ、デジタルビデオカメラ、デジタルシネマカメラ、
交換レンズ、コンパクトフォトプリンター、インクジェットプリンター、大判インクジェットプリンター、
業務用フォトプリンター、イメージスキャナー、マルチメディアプロジェクター、放送機器、電卓

産業機器その他ビジネスユニット：

半導体露光装置、FPD露光装置、デジタルラジオグラフィ、眼科機器、真空薄膜形成装置、
有機ELディスプレイ製造装置、ダイボンダー、マイクロモーター、ネットワークカメラ、ハンディターミナル、
ドキュメントスキャナー

2. 地域の区分に属する主な国又は地域は以下のとおりであります。

米 州：米国、カナダ、中南米諸国

欧 州：イギリス、ドイツ、フランス、オランダ、欧州諸国、アフリカ・中近東諸国

アジア・オセアニア：中国、アジア諸国、オーストラリア

(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位 百万円)

	2015年12月期 (2015年1月1日～ 2015年6月30日)	2016年12月期 (2016年1月1日～ 2016年6月30日)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		
非支配持分控除前四半期純利益	105,732	85,296
営業活動によるキャッシュ・フローへの調整		
減価償却費	131,977	122,372
固定資産売却損	2,396	3,163
法人税等繰延税額	△1,740	△2,982
売上債権の減少	60,974	67,738
たな卸資産の増加	△56,480	△31,050
買入債務の増加	16,687	26,305
未払法人税等の減少	△7,177	△12,178
未払費用の減少	△28,223	△24,148
未払(前払)退職及び年金費用の増加	3,690	3,824
その他ー純額	△3,124	2,867
営業活動によるキャッシュ・フロー	224,712	241,207
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産購入額	△117,501	△100,700
固定資産売却額	2,103	2,095
売却可能有価証券購入額	△98	△8
売却可能有価証券売却額及び償還額	183	407
定期預金の減少(△増加)ー純額	51,936	△4,057
事業取得額(取得現金控除後)	△241,386	△9,226
投資による支払額	△965	△665,676
その他ー純額	△278	1,073
投資活動によるキャッシュ・フロー	△306,006	△776,092
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期債務による調達額	435	238
長期債務の返済額	△712	△473
短期借入金の増加ー純額	-	610,000
非支配持分の取得額	△28,750	△4,993
配当金の支払額	△92,806	△81,905
自己株式取得及び処分	803	△6
その他ー純額	△2,535	△2,978
財務活動によるキャッシュ・フロー	△123,565	519,883
為替変動の現金及び現金同等物への影響額	△12,756	△49,431
現金及び現金同等物の純増減額	△217,615	△64,433
現金及び現金同等物の期首残高	844,580	633,613
現金及び現金同等物の四半期末残高	626,965	569,180

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報

事業の種類別セグメント情報

【第2四半期連結会計期間】 (6月30日に終了した3ヶ月間)

(単位 百万円)

		2015年12月期 (2015年4月1日～ 2015年6月30日)		2016年12月期 (2016年4月1日～ 2016年6月30日)		増 減	
		金 額	(%)	金 額	(%)	金 額	(%)
オフィス	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	536,282		455,858		△80,424	△15.0
	2) セグメント間	672		538		△134	△19.9
	計	536,954	100.0	456,396	100.0	△80,558	△15.0
	2. 売上原価及び営業費用	457,571	85.2	408,791	89.6	△48,780	△10.7
	営業利益	79,383	14.8	47,605	10.4	△31,778	△40.0
イメージングシステム	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	332,208		287,303		△44,905	△13.5
	2) セグメント間	326		240		△86	△26.4
	計	332,534	100.0	287,543	100.0	△44,991	△13.5
	2. 売上原価及び営業費用	282,045	84.8	244,320	85.0	△37,725	△13.4
	営業利益	50,489	15.2	43,223	15.0	△7,266	△14.4
産業機器 その他	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	105,916		117,085		11,169	10.5
	2) セグメント間	24,451		20,886		△3,565	△14.6
	計	130,367	100.0	137,971	100.0	7,604	5.8
	2. 売上原価及び営業費用	133,444	102.4	137,472	99.6	4,028	3.0
	営業利益	△3,077	△2.4	499	0.4	3,576	—
消去 又は全社	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	—		—		—	—
	2) セグメント間	△25,449		△21,664		3,785	—
	計	△25,449	—	△21,664	—	3,785	—
	2. 売上原価及び営業費用	△3,366	—	1,067	—	4,433	—
	営業利益	△22,083	—	△22,731	—	△648	—
連 結	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	974,406		860,246		△114,160	△11.7
	2) セグメント間	—		—		—	—
	計	974,406	100.0	860,246	100.0	△114,160	△11.7
	2. 売上原価及び営業費用	869,694	89.3	791,650	92.0	△78,044	△9.0
	営業利益	104,712	10.7	68,596	8.0	△36,116	△34.5

【第2四半期連結累計期間】 (6月30日に終了した6ヶ月間)

(単位 百万円)

		2015年12月期 (2015年1月1日～ 2015年6月30日)		2016年12月期 (2016年1月1日～ 2016年6月30日)		増 減	
		金 額	(%)	金 額	(%)	金 額	(%)
オフィス	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	1,064,781		909,498		△155,283	△14.6
	2) セグメント間	1,304		1,250		△54	△4.1
	計	1,066,085	100.0	910,748	100.0	△155,337	△14.6
	2. 売上原価及び営業費用	914,986	85.8	818,439	89.9	△96,547	△10.6
	営業利益	151,099	14.2	92,309	10.1	△58,790	△38.9
イメージングシステム	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	594,557		521,870		△72,687	△12.2
	2) セグメント間	635		489		△146	△23.0
	計	595,192	100.0	522,359	100.0	△72,833	△12.2
	2. 売上原価及び営業費用	515,585	86.6	459,518	88.0	△56,067	△10.9
	営業利益	79,607	13.4	62,841	12.0	△16,766	△21.1
産業機器 その他	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	172,513		226,108		53,595	31.1
	2) セグメント間	47,157		42,034		△5,123	△10.9
	計	219,670	100.0	268,142	100.0	48,472	22.1
	2. 売上原価及び営業費用	230,586	105.0	268,265	100.0	37,679	16.3
	営業利益	△10,916	△5.0	△123	△0.0	10,793	—
消去 又は全社	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	—		—		—	—
	2) セグメント間	△49,096		△43,773		5,323	—
	計	△49,096	—	△43,773	—	5,323	—
	2. 売上原価及び営業費用	△215	—	2,571	—	2,786	—
	営業利益	△48,881	—	△46,344	—	2,537	—
連 結	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	1,831,851		1,657,476		△174,375	△9.5
	2) セグメント間	—		—		—	—
	計	1,831,851	100.0	1,657,476	100.0	△174,375	△9.5
	2. 売上原価及び営業費用	1,660,942	90.7	1,548,793	93.4	△112,149	△6.8
	営業利益	170,909	9.3	108,683	6.6	△62,226	△36.4

所在地別セグメント情報の開示の廃止

当社は、従来、基準書280で要求されている開示情報に加えて、当社及び連結子会社の所在地の地域的近接度によって国または地域を区分した所在地別セグメント情報を開示してきましたが、代表的な財務諸表利用者への意見調査の結果、別途開示している顧客の仕向地別売上高の情報に比べて、当開示情報の有用性が低いことが明らかになりました。このため、二種類の類似した地域別売上高の情報を開示し続けることによりこれらの情報が混同されるリスクを回避するとともに、開示情報をより簡潔かつ明瞭にするために、当期より当情報の開示を廃止しました。なお、顧客の仕向地別売上高については、8ページ「2. 四半期連結財務諸表(3) 四半期連結売上高明細表」をご覧ください。

(7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(8) 四半期連結財務諸表作成の基本となる重要な事項

①連結範囲及び持分法の適用に関する事項

1. 連結子会社及び持分法適用関連会社の数

	2015年12月期 (2015年12月31日現在)	2016年12月期 (2016年6月30日現在)	増減
連結子会社数	317	327	10
持分法適用関連会社数	5	5	—
合計	322	332	10

2. 異動状況

連結子会社 新規：13社 除外：3社

3. 連結子会社のうち、国内の証券市場に上場している会社

東証第一部：キヤノンマーケティングジャパン(株)、キヤノン電子(株)

②主要な会計方針

当社の連結財務諸表は、米国において一般に公正妥当と認められた会計原則に基づいて作成されております。

新会計基準

2015年11月に、米国財務会計基準審議会は、基準書2015-17「繰延税金の貸借対照表における分類」を発行しました。この基準は、連結貸借対照表において繰延税金資産及び負債を非流動区分に分類することを要求しております。当社は、2016年1月1日より開始する第1四半期よりこの基準を早期適用しております。当社は、この基準を当期より将来に向かって適用し、過年度の期間については遡及修正しておりません。2015年12月31日現在における流動区分の繰延税金資産及び負債は、それぞれ55,108百万円、2,682百万円であります。

(9) 米国会計基準以外の財務指標 (Non-GAAP財務指標) に関する注記

当社は、米国において一般に公正妥当と認められた会計原則 (GAAP) に基づき財務情報を報告しております。これに加えて、当社は米国会計基準以外の財務指標 (Non-GAAP財務指標) であるフリーキャッシュ・フローを開示情報に含めております。

この指標は、当社の営業活動と投資活動を踏まえており、投資家の方々が、当社の現在の流動性や財務活動における資金の使用可能性を理解するうえで重要な指標と考えております。

なお、最も直接的に比較可能な米国会計原則に基づき作成された指標とフリーキャッシュ・フローの照合調整表は以下のとおりです。

	(単位 億円)
	2016年12月期 第2四半期累計
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,412
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>△7,761</u>
フリーキャッシュ・フロー	<u>△5,349</u>

2016年12月期 第2四半期 決算補足資料(連結)

(2016年1月1日～2016年6月30日)

目次

	頁
1. 地域別・ビジネスユニット別売上高.....	補 1
2. 事業の種類別セグメント情報.....	補 2
3. 営業外収益及び費用.....	補 2
4. ビジネスユニット内製品別売上高構成比.....	補 3
5. 売上高現地通貨ベース伸び率(前年同期比較).....	補 3
6. 収益性.....	補 4
7. 為替影響.....	補 4
8. キャッシュ・フロー計算書.....	補 4
9. 研究開発費.....	補 5
10. 設備投資/減価償却費.....	補 5
11. たな卸資産.....	補 5
12. 有利子負債依存度.....	補 5
13. 海外生産比率.....	補 5
14. 従業員数.....	補 5

【注意事項】

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

1. 地域別・ビジネスユニット別売上高

(単位 百万円)

	2015年12月期			2016年12月期			対前年同期増減率		
	第2四半期 実績	第2四半期累計 実績	年間 実績	第2四半期 実績	第2四半期累計 実績	年間 予想	第2四半期	第2四半期累計	年間
国内									
オフィス	96,594	191,754	379,277	96,434	190,538	-	△0.2%	△0.6%	-
イメージングシステム	48,582	86,736	198,739	42,252	77,197	-	△13.0%	△11.0%	-
産業機器その他	30,361	62,190	136,264	29,849	69,341	-	△1.7%	+11.5%	-
合計	175,537	340,680	714,280	168,535	337,076	731,300	△4.0%	△1.1%	+2.4%
海外									
オフィス	439,688	873,027	1,728,969	359,424	718,960	-	△18.3%	△17.6%	-
イメージングシステム	283,626	507,821	1,063,928	245,051	444,673	-	△13.6%	△12.4%	-
産業機器その他	75,555	110,323	293,094	87,236	156,767	-	+15.5%	+42.1%	-
合計	798,869	1,491,171	3,085,991	691,711	1,320,400	2,788,700	△13.4%	△11.5%	△9.6%
米州									
オフィス	175,131	351,959	713,197	145,589	292,512	-	△16.9%	△16.9%	-
イメージングシステム	97,489	161,469	352,946	80,936	139,332	-	△17.0%	△13.7%	-
産業機器その他	20,204	28,371	78,279	20,547	39,476	-	+1.7%	+39.1%	-
合計	292,824	541,799	1,144,422	247,072	471,320	1,003,700	△15.6%	△13.0%	△12.3%
欧州									
オフィス	176,078	343,581	680,619	141,234	280,398	-	△19.8%	△18.4%	-
イメージングシステム	86,026	157,074	335,312	79,444	145,805	-	△7.7%	△7.2%	-
産業機器その他	15,093	22,501	58,435	16,096	30,456	-	+6.6%	+35.4%	-
合計	277,197	523,156	1,074,366	236,774	456,659	953,700	△14.6%	△12.7%	△11.2%
アジア・オセアニア									
オフィス	88,479	177,487	335,153	72,601	146,050	-	△17.9%	△17.7%	-
イメージングシステム	100,111	189,278	375,670	84,671	159,536	-	△15.4%	△15.7%	-
産業機器その他	40,258	59,451	156,380	50,593	86,835	-	+25.7%	+46.1%	-
合計	228,848	426,216	867,203	207,865	392,421	831,300	△9.2%	△7.9%	△4.1%
セグメント間の内部売上									
オフィス	672	1,304	2,570	538	1,250	-	△19.9%	△4.1%	-
イメージングシステム	326	635	1,168	240	489	-	△26.4%	△23.0%	-
産業機器その他	24,451	47,157	95,293	20,886	42,034	-	△14.6%	△10.9%	-
消去	△25,449	△49,096	△99,031	△21,664	△43,773	-	-	-	-
合計	0	0	0	0	0	0	-	-	-
合計									
オフィス	536,954	1,066,085	2,110,816	456,396	910,748	1,880,100	△15.0%	△14.6%	△10.9%
イメージングシステム	332,534	595,192	1,263,835	287,543	522,359	1,115,000	△13.5%	△12.2%	△11.8%
産業機器その他	130,367	219,670	524,651	137,971	268,142	612,400	+5.8%	+22.1%	+16.7%
消去	△25,449	△49,096	△99,031	△21,664	△43,773	△87,500	-	-	-
合計	974,406	1,831,851	3,800,271	860,246	1,657,476	3,520,000	△11.7%	△9.5%	△7.4%

2. 事業の種類別セグメント情報

(単位 百万円)

	2015年12月期			2016年12月期			対前年同期増減率		
	第2四半期 実績	第2四半期累計 実績	年間 実績	第2四半期 実績	第2四半期累計 実績	年間 予想	第2四半期	第2四半期累計	年間
オフィス									
外部顧客に対する売上高	536,282	1,064,781	2,108,246	455,858	909,498	1,877,300	△15.0%	△14.6%	△11.0%
セグメント間の内部売上高	672	1,304	2,570	538	1,250	2,800	△19.9%	△4.1%	+8.9%
売上高 計	536,954	1,066,085	2,110,816	456,396	910,748	1,880,100	△15.0%	△14.6%	△10.9%
営業利益	79,383	151,099	290,586	47,605	92,309	211,900	△40.0%	△38.9%	△27.1%
営業利益率	14.8%	14.2%	13.8%	10.4%	10.1%	11.3%	-	-	-
イメージングシステム									
外部顧客に対する売上高	332,208	594,557	1,262,667	287,303	521,870	1,113,800	△13.5%	△12.2%	△11.8%
セグメント間の内部売上高	326	635	1,168	240	489	1,200	△26.4%	△23.0%	+2.7%
売上高 計	332,534	595,192	1,263,835	287,543	522,359	1,115,000	△13.5%	△12.2%	△11.8%
営業利益	50,489	79,607	183,439	43,223	62,841	140,000	△14.4%	△21.1%	△23.7%
営業利益率	15.2%	13.4%	14.5%	15.0%	12.0%	12.6%	-	-	-
産業機器その他									
外部顧客に対する売上高	105,916	172,513	429,358	117,085	226,108	528,900	+10.5%	+31.1%	+23.2%
セグメント間の内部売上高	24,451	47,157	95,293	20,886	42,034	83,500	△14.6%	△10.9%	△12.4%
売上高 計	130,367	219,670	524,651	137,971	268,142	612,400	+5.8%	+22.1%	+16.7%
営業利益	△3,077	△10,916	△13,079	499	△123	6,900	-	-	-
営業利益率	△2.4%	△5.0%	△2.5%	0.4%	△0.0%	1.1%	-	-	-
消去又は全社									
外部顧客に対する売上高	-	-	-	-	-	-	-	-	-
セグメント間の内部売上高	△25,449	△49,096	△99,031	△21,664	△43,773	△87,500	-	-	-
売上高 計	△25,449	△49,096	△99,031	△21,664	△43,773	△87,500	-	-	-
営業利益	△22,083	△48,881	△105,736	△22,731	△46,344	△93,800	-	-	-
連 結									
外部顧客に対する売上高	974,406	1,831,851	3,800,271	860,246	1,657,476	3,520,000	△11.7%	△9.5%	△7.4%
セグメント間の内部売上高	-	-	-	-	-	-	-	-	-
売上高 計	974,406	1,831,851	3,800,271	860,246	1,657,476	3,520,000	△11.7%	△9.5%	△7.4%
営業利益	104,712	170,909	355,210	68,596	108,683	265,000	△34.5%	△36.4%	△25.4%
営業利益率	10.7%	9.3%	9.3%	8.0%	6.6%	7.5%	-	-	-

3. 営業外収益及び費用

(単位 百万円)

	2015年12月期			2016年12月期			対前年同期増減		
	第2四半期 実績	第2四半期累計 実績	年間 実績	第2四半期 実績	第2四半期累計 実績	年間 予想	第2四半期	第2四半期累計	年間
金融収支	1,426	2,912	4,917	1,084	2,011	1,700	△342	△901	△3,217
為替差損益	△7,600	△15,526	△22,149	7,622	10,680	7,400	+15,222	+26,206	+29,549
持分法投資損益	6	307	447	242	511	800	+236	+204	+353
その他	4,691	5,914	9,013	3,448	4,868	5,100	△1,243	△1,046	△3,913
合計	△1,477	△6,393	△7,772	12,396	18,070	15,000	+13,873	+24,463	+22,772

4. ビジネスユニット内製品別売上高構成比

	2015年12月期			2016年12月期		
	第2四半期 実績	第2四半期累計 実績	年間 実績	第2四半期 実績	第2四半期累計 実績	年間 予想
オフィス						
白黒複写機	16%	15%	16%	17%	16%	16%
カラー複写機	21%	20%	20%	22%	21%	22%
プリンター機器	41%	42%	41%	36%	37%	37%
その他	22%	23%	23%	25%	26%	25%
イメージングシステム						
カメラ	66%	63%	62%	63%	61%	60%
インクジェットプリンター	25%	28%	29%	28%	30%	31%
その他	9%	9%	9%	9%	9%	9%
産業機器その他						
露光装置	23%	21%	24%	20%	23%	22%
その他	77%	79%	76%	80%	77%	78%

5. 売上高現地通貨ベース伸び率 (前年同期比較)

	2016年12月期		
	第2四半期 実績	第2四半期累計 実績	年間 予想
オフィス			
国内	△0.2%	△0.6%	-
海外	△8.4%	△10.7%	-
合計	△6.9%	△8.9%	△2.3%
イメージングシステム			
国内	△13.0%	△11.0%	-
海外	△2.9%	△4.2%	-
合計	△4.4%	△5.2%	△2.3%
産業機器その他			
国内	△1.7%	+11.5%	-
海外	+23.1%	+48.5%	-
合計	+10.2%	+25.3%	+21.8%
合計			
国内	△4.0%	△1.1%	+2.4%
海外	△3.4%	△4.1%	+1.0%
米州	△4.9%	△5.7%	△1.4%
欧州	△5.9%	△6.0%	△0.2%
アジア・オセアニア	+1.4%	+0.0%	+5.8%
合計	△3.5%	△3.6%	+1.3%

6. 収益性

	2015年12月期		2016年12月期	
	第2四半期累計 実績	年間 実績	第2四半期累計 実績	年間 予想
株主資本純利益率(ROE) *当社株主に帰属	6.8%	7.4%	5.7%	6.3%
総資本純利益率(ROA) *当社株主に帰属	4.5%	5.0%	3.6%	4.0%

7. 為替影響

(1)為替レート

(単位 円)

	2015年12月期			2016年12月期			
	第2四半期 実績	第2四半期累計 実績	年間 実績	第2四半期 実績	第2四半期累計 実績	第3-4四半期 予想	年間 予想
円/US\$	121.47	120.39	121.13	108.08	111.28	105.00	107.96
円/Euro	134.47	134.19	134.20	121.94	124.33	115.00	119.39

(2)売上影響額(前年同期比較)

(単位 億円)

	2016年12月期		
	第2四半期 実績	第2四半期累計 実績	年間 予想
US\$	△417	△559	△1,578
Euro	△209	△310	△995
その他通貨	△132	△199	△516
合計	△758	△1,068	△3,089

(3)1円の変動による影響額

(単位 億円)

	2016年12月期
	第3-4四半期 予想
売上高への影響額	
US\$	72
Euro	36
営業利益への影響額	
US\$	26
Euro	15

8. キャッシュ・フロー計算書

(単位 百万円)

	2015年12月期			2016年12月期		
	第2四半期 実績	第2四半期累計 実績	年間 実績	第2四半期 実績	第2四半期累計 実績	年間 予想
営業活動によるキャッシュ・フロー	125,260	224,712	474,724	126,585	241,207	477,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△272,285	△306,006	△453,619	△55,863	△776,092	△892,000
フリーキャッシュ・フロー	△147,025	△81,294	21,105	70,722	△534,885	△415,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△28,962	△123,565	△210,202	△50,835	519,883	415,000
為替変動の現金及び現金同等物への影響額	9,251	△12,756	△21,870	△31,661	△49,431	△43,600
現金及び現金同等物の純増減額	△166,736	△217,615	△210,967	△11,774	△64,433	△43,600
現金及び現金同等物の期末残高	626,965	626,965	633,613	569,180	569,180	590,000

9. 研究開発費

(単位 百万円)

	2015年12月期			2016年12月期		
	第2四半期 実績	第2四半期累計 実績	年間 実績	第2四半期 実績	第2四半期累計 実績	年間 予想
オフィス	27,246	54,618	105,298	23,987	49,956	-
イメージングシステム	23,449	44,888	90,236	23,092	46,706	-
産業機器その他	18,085	30,369	66,585	18,065	33,798	-
消去又は全社	14,913	33,057	66,381	11,420	24,974	-
合計	83,693	162,932	328,500	76,564	155,434	310,000
売上高研究開発費比率	8.6%	8.9%	8.6%	8.9%	9.4%	8.8%

10. 設備投資/減価償却費

(単位 百万円)

	2015年12月期			2016年12月期		
	第2四半期 実績	第2四半期累計 実績	年間 実績	第2四半期 実績	第2四半期累計 実績	年間 予想
設備投資額	58,829	104,031	195,120	40,526	90,990	195,000
減価償却費	67,561	131,977	273,327	62,162	122,372	255,000

11. たな卸資産

(1)期末残高

(単位 百万円)

	2015年12月期	2016年12月期	増減
	12月31日現在	6月30日現在	
オフィス	225,327	211,026	△14,301
イメージングシステム	155,767	137,688	△18,079
産業機器その他	120,801	130,548	+9,747
合計	501,895	479,262	△22,633

(2)回転日数

(単位 日)

	2015年12月期	2016年12月期	増減
	12月31日現在	6月30日現在	
オフィス	39	42	+3
イメージングシステム	43	48	+5
産業機器その他	86	106	+20
合計	47	53	+6

*回転日数は、直前6ヶ月の売上高に基づいて算出しています。

12. 有利子負債依存度

	2015年12月期	2016年12月期	差異
	12月31日現在	6月30日現在	
有利子負債 / 総資本	0.0%	13.2%	+13.2%

13. 海外生産比率

	2015年12月期	2016年12月期
	年間 実績	第2四半期累計 実績
海外生産比率	48%	44%

14. 従業員数

(単位 人)

	2015年12月期	2016年12月期	増減
	12月31日現在	6月30日現在	
国内	68,325	68,509	+184
海外	121,246	122,935	+1,689
合計	189,571	191,444	+1,873